

NTA ニタコンサルタント株式会社

未来の礎を力添手にする 建設・防災・環境・情報の総合コンサルタント

ニタコンサルタントは70年の歴史の中で
挑戦と革新を続けてきました。
インフラ整備の土台となる地盤・地質の調査からスタートし、
地域の暮らしを守り支える社会基盤の計画・設計
人と自然の共生のために必要となる自然環境の調査・保全
持続可能な社会の実現に向けたまちづくり
社会インフラの高度化を担う情報技術など
時代の先を読んだ様々な分野にチャレンジし、
今では多様な事業領域を持つ総合コンサルタントにまで成長しました。
挑戦はまだ終わりません。
これからも挑戦を続けます。

地域とともに歩み続けます。

挑戦と革新
そして創造

沿革

- 1954 土木建設業 仁田工業所として発足
所長 仁田忠臣(3月3日設立登記)
- 1963 建設コンサルタント(土質及び基礎部門)登録
(株)仁田工業所に改組
- 1965 測量業登録
- 1977 地質調査業登録
- 1981 建設コンサルタント(港湾及び空港部門)登録
- 1984 商号を仁田ソイロック株式会社に変更
- 1986 建設コンサルタツ協会に加入
- 1987 建設コンサルタント(河川・砂防及び海岸・海洋部門)登録
- 1990 代表取締役社長に仁田忠宏が就任
- 1991 一級建築士事務所登録
- 1997 (社)徳島県情報産業協会に加入
補償コンサルタント登録
計量証明事業所登録
建設コンサルタント(道路部門・地質部門)登録
LAN導入 解析・設計ソフト全国販売
- 1998 商号をニタコンサルタント株式会社に変更
日本環境測定分析協会に加入
- 1999 建設コンサルタント(下水道部門・農業土木部門)登録
- 2000 ISO9001認証取得
水産コンサルタント(水域環境部門)登録
- 2001 建設コンサルタント(建設環境部門)登録
従業員持ち株制度を導入 資本金を4900万円に増資
- 2003 建設コンサルタント(鋼構造及びコンクリート部門)登録
- 2004 代表取締役社長に岡田章二が就任
- 2007 BCP運用開始
- 2008 ISO14001認証取得
- 2010 建設コンサルタント(森林土木部門)登録
- 2012 環境コンサルタント(自然環境保全部門)登録
- 2015 代表取締役社長に小笠義照が就任
建設コンサルタント(都市計画及び地方計画部門)登録
- 2017 建設コンサルタント(上水道及び工業用水道部門)登録
- 2019 代表取締役社長に奈加博之が就任
- 2022 代表取締役社長に安藝浩資が就任

会社概要

| | | | |
|-----|---------------|-------------|-----------|
| 会社名 | ニタコンサルタント株式会社 | 登録 | 建設コンサルタント |
| 代表者 | 代表取締役社長 安藝 浩資 | | |
| | 代表取締役会長 奈加 博之 | | |
| 創立 | 昭和29年3月3日 | | |
| 資本金 | 4,900万円 | | |
| 社員数 | 140名 | | |
| | | 地質調査業 | |
| | | 測量業 | |
| | | 補償コンサルタント | |
| | | 一級建築士事務所 | |
| | | 環境計量証明事業 | |
| | | ISO 9001認定 | |
| | | ISO 14001認定 | |

河川、砂防及び海岸・海洋 / 道路 /
港湾及び空港 / 土質及び基礎 /
地質 / 上水道及び工業用水道 /
都市計画及び地方計画 / 森林土木 /
鋼構造及びコンクリート / 下水道 /
農業土木 / 建設環境



主な有資格者

技術士(総合技術監理部門 建設部門 応用理学部門 環境部門 森林部門 水産部門)
工学博士 理学博士 一級建築士 RCCM 一級土木施工管理技士
測量士 環境計量士 一般計量士 土壤汚染調査技術管理者 基本情報技術者
地質調査技士 地質情報管理士 臭気判定士 宅地建物取引士 水産工学技士
補償業務管理士 一級造園施工管理技士 一級ビオトープ計画管理士 防災士
コンクリート内部探査技術者 一級ビオトープ施工管理士 下水道技術検定2種
道路橋点検士 河川点検士 河川維持管理技術者 潜水士 小型船舶操縦免許
地すべり防止工事士 砂防・急傾斜管理技術者 土地区画整理士 自然再生土 他

社会基盤

道路・橋梁・トンネル

地域特性や社会条件を踏まえつつ、地形・地質といった自然条件も考慮し、適正な交通インフラの計画、設計を行っています。近年問題となっている道路構造物の老朽化に対しても健全度評価とともに長寿命化対策を提供しています。



クリーンセンター搬入道路



橋梁設計



トンネル変状調査

河川

河川・砂防分野の防災対策をハード・ソフトの両面から検討し環境面にも配慮した適切な対策を立案しています。



根固工設計

砂防

土砂災害に対する効果的な対策工の計画・設計、避難計画も含めた有効で実効性の高い対策を検討・提案しています。



のり面対策工



港湾施設



海岸堤防



海中林

下水道

下水道整備計画や長寿命化計画、管渠設計、点検・補修設計、雨水排水の処理計画や流出解析などを行っています。



立坑



ケーシング建込工



ため池



用水路

農業土木

ため池ハザードマップ作成や農業土木施設の設計や点検、農業施設のストックマネジメントや機能保全計画、中山間地域活性化計画などを行っています。



立坑



ケーシング建込工



ため池



用水路

地域計画

安全・安心で
持続可能な地域づくりに
貢献します



防災

地方自治体案件での国土強靭化計画・地域防災計画・各種避難計画・防災ワークショップ・各種防災マップ(津波・洪水・土砂災害・高潮・ため池)・Web版防災マップを作成しています。



Web版防災マップ



防災マップ

環境

自然環境、生活環境などの環境に関する計画、対策検討、設計サービスを行っています。サンゴの自然再生と地域の魅力化事業によるまちづくり支援サービスも行っています。



エコトイレ・木道設計



サンゴ移植 (自然再生)

まちづくり・エネルギー

地方創生やまちづくりなどに関連する計画書の作成、新エネルギー・省エネルギー・低炭素まちづくりなどの計画書の作成を行っています。



水上バス活用社会実験



小水力発電 実証実験

補償コンサルタント

社会資本整備に伴い支障となる建物などを移転する必要が生じる場合、正当な補償額を算出するなど事業推進を支援するサービスを提供しています。



物件調査

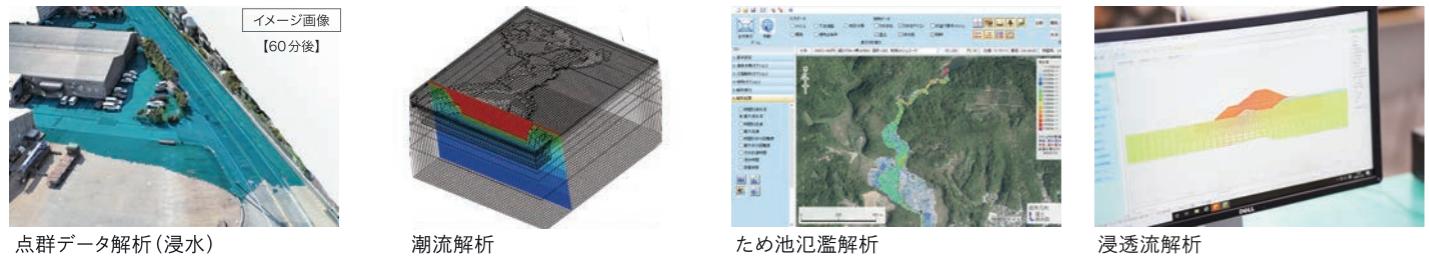


事業損失調査

情報処理

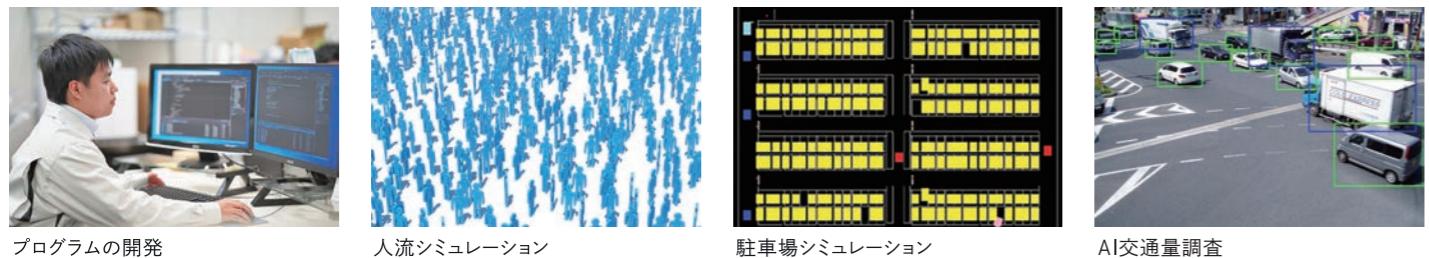
解析(空間・水・地盤)

UAV測量や3Dレーザースキャナでの取得情報の解析や点群データの解析、GISを用いた避難シミュレーションによる避難計画、豪雨時の浸水解析、堤防やため池決壊時の浸水想定区域図の作成、地盤や河川堤防、地山を対象とした数値解析や安定解析を行っています。



システム構築

数値解析プログラムのソルバーやGUIの開発、解析プログラムの開発等を行っています。

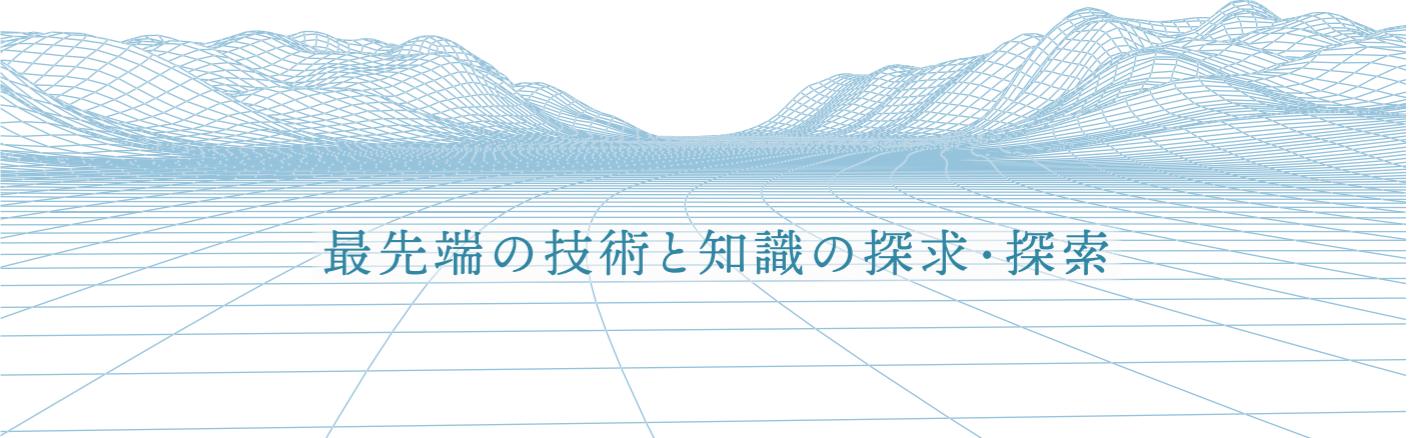


広報・映像制作

ドローン空撮映像や4Kカメラ撮影を用いて、防災や環境コンサルタント技術者と連携した啓発用VRコンテンツの制作や、工事記録映像、プロモーションビデオ制作など様々な広報・映像制作を行っています。



測量・計測



公共測量

事前に入念な作業計画を立て、従来の手法に加えて、近年普及したVRS測量やGNSS測量を用いて精度管理の行き届いた測量を行っています。



3Dレーザースキャナ測量

斜面崩壊現場等での離れた場所からの地形、UAV写真測量では作成できない樹木下等の地形の計測も可能です。
点群データ作成、数値地図作成を行います。



地質調査



地下を可視化する

| | | | |
|---------|-----------|----------|--------|
| 調査ボーリング | サウンディング調査 | PS検層 | 地表地質踏査 |
| ダム地質調査 | 水文調査 | トンネル地質調査 | 室内土質試験 |
| 軟弱地盤調査 | 構造物基礎調査 | 物理探査 | 原位置試験 |
| 地すべり調査 | 岩石試験 | 遠心力載荷試験 | 常時微動測定 |

調査・解析

専門機器を駆使した調査から得られた情報を分析し、調査地域の地質地盤的、水理的性質などの工学的特性を明らかにし、より安全で経済的な計画・設計・維持管理・保全に寄与します。



空中写真判読



推定地質断面図



SWS試験



ラムサウンディング試験

室内土質試験

調査ボーリングで地中から試料をサンプリングし、室内において土質試験、岩石試験を行います。



標準圧密試験



粒度試験(沈降)



調査ボーリング(陸上)



調査ボーリング(海上)

調査ボーリング

地中の状況をボーリングを行い柱状図に基づき2次元、3次元の地質推定断面図を作成することで地中構造を可視化します。地層の堆積状況や性状、地下水の分布状態を調査します。

環境調査

水質・底質調査

公共用水域や地下水の水質調査や底質調査を実施しています。流向・流速や塩分、濁度等の自動観測、排水の水質分析等も行っています。



水質調査



底質調査(採泥状況)

水文調査

インフラ整備に際し、対象地域周辺の水利用状況の調査及び工事による影響を評価します。



地下水位測定

土壤調査

土壤汚染状況調査を実施し、調査結果から対策工を検討します。



土の試料採取

廃棄物調査

海岸漂着物処理推進法に基づく海岸漂着ゴミの組成調査等を実施しています。



ゴミ質組成調査

大気質、騒音・振動調査

大気質の測定を実施しています。建設作業、工場・事業場、道路交通における騒音・振動調査や予測も行っています。



大気観測車



騒音・振動調査

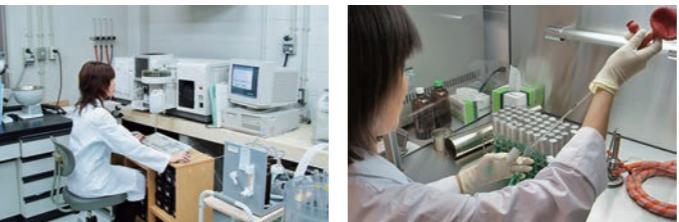
生物調査

山岳から海中まで、多様な生態系を目的に応じて調査・分析しています。



植物調査

環境計量証明事業



水・大気・土壤中の物質の濃度、音圧レベル、振動加速度レベルの計量証明を行う事業です。高精度分析技術を駆使し、信頼性の高い測定・分析データを迅速に提供します。

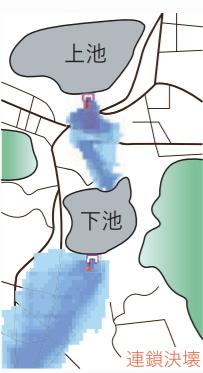
SOFTWARE

ため池氾濫解析や内水・外水氾濫解析、
浸透流下の斜面安定解析のシミュレーションソフトなど
各種プログラムの開発・販売・運用支援を行っています。
日本全国47都道府県の各種事業所で活用されています。

SIPOND

エスアイポン

ため池が決壟した場合の
浸水想定区域を予測する
解析ソフトです。
最大7ため池の連鎖・同時
決壟が可能です。



- 詳細な設定が可能
 - 粗度係数・建物占有率
 - 降雨
 - 排水路
 - 盛土・畦畔

SIPONDポータルサイト
<https://flood-soft.jp/>

AFREL-SR

アフレル エスアール

内水・外水 氾濫解析ソフト
です。様々な場面での浸水・
氾濫解析に対応できるよう
にしました。



新機能

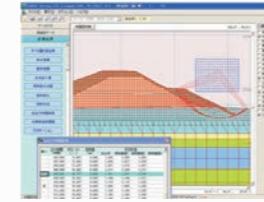
- 局所豪雨に対応
- 外水流入機能
- 合成等価粗度係数
- 浸透施設の設定
- 最長120時間の
解析が可能
- 家屋倒壊危険ゾーン
出力機能

AFREL-SRポータルサイト
<https://afrel-s.jp/>

SAUSE

サウス

斜面安定計算プログラ
ムと地下水浸透流計
算プログラムを組み合
わせた解析ソフトです。



地域・社会貢献活動



「安全で暮らしやすい ふるさとづくり」

アドプト活動

アドプト・プログラムとは、地元の道路や川の土手のような公共物を自分たちの養子とみなした定期的な清掃活動です。吉野川河川敷や県内国道の清掃を定期的に行っていきます。



森づくり事業

『とくしま協働の森づくり事業』は、日常生活や経済活動により排出されたCO2等の温室効果ガス排出を、間伐や森林整備によるCO2吸収で削減していくこうとする仕組み（カーボン・オフセット）をモデル的に実施するものです。

とくしま協働の森づくり事業
Tokushima Forest-Building Cooperative

沖楽会

人工海浜の保全と利用の
両立についての課題解決
を目的とした任意団体
「沖洲海浜楽しむ会」の
一員として当社も保全活
動に参画しています。



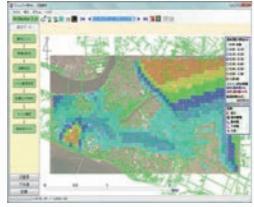
徳島県BCP（事業継続計画）認定企業

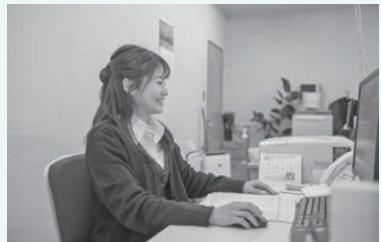
頻発する豪雨災害や今後30年以内の発生確率が80%以上と言われる南海トラフ巨大地震はもとより、新型コロナ感染症のような新たなリスクも発生し、BCPの重要性はますます高まっています。当社では今後も事業継続力を高める取組みを進め、どのような事態においても、従業員の安全を確保し、社会基盤整備のサプライチェーンとしての役目を果たせる組織づくりを目指していきます。

AFREL

アフレル

浸水被害区域や浸水想
定時のタイムライン分析
ツールとして有用な内水
・外水氾濫解析シミュレ
ーションソフトです。





本社

〒771-0122 徳島県徳島市川内町鈴江西38-2
TEL 088-665-5550 FAX 088-665-0115

沖浜オフィス（企画部 SIPOND管理センター）

〒770-8053 徳島県徳島市沖浜東3丁目46番地 徳島Jビル 東館204号室
TEL 088-635-7643 FAX 088-635-7648

関西事業所

〒650-0016 兵庫県神戸市中央区橘通2丁目1-18 神戸アクシスビル202号
TEL 078-361-3561 FAX 078-361-3562

神山バレー・サテライトオフィス

〒771-3421 徳島県名西郡神山町下分字地野49-1

徳島町事務所

〒770-0852 徳島県徳島市徳島町2丁目58番地 仁田ビル

